

◆◆◆《第2530回金融ファクシミリ新聞社セミナー》のご案内◆◆◆

新しい金融ファクシミリ新聞社セミナーをご案内致しました。ご回覧、ご検討をお願いします。  
 主催：FNコミュニケーションズ(電話03-3639-8858) 共催：金融ファクシミリ新聞社(<http://www.fng-net.co.jp>)

# オーナー系企業における 事業承継、M&A、IPO時の種類株式活用法

—会社法や上場審査ガイドラインの改正も踏まえ—

松尾 拓也 氏 西村あさひ法律事務所 パートナー弁護士

**【講演趣旨】** 種類株式はオーナー系企業の事業承継やM&Aにおける有力な手段であり、今後、その戦略的活用がますます重要になってきます。また、その活用に際しては、本年6月に成立した会社法改正による影響も踏まえる必要があります。更にIPOとの関係でも、種類株式への注目度が増えています。本年3月に東証マザーズに上場したCYBERDYNE株式会社は議決権種類株式を用いた日本初の上場事例となりましたが、東証は、当該事例を踏まえ、「上場審査等に関するガイドライン」の改正(本年7月7日施行)を行っており、注目を集めています。

そこで本セミナーでは、オーナー系企業に関する事業承継・M&AやIPOの場面を主に想定して、会社法改正や東証ガイドライン改正などの最新情勢をも踏まえた種類株式の活用法と実務上の留意点等を、具体的事例を交えて解説します。

**【講演項目】**

(定員20名、撮影・録音はご遠慮ください)

- |  |   |
|--|---|
| <p>I. 種類株式を巡る基本事項</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 種類株式の概観</li> <li>2. 種類株式と株主間契約の使い分け</li> </ol> <p>II. 事業承継・M&amp;Aにおける種類株式の活用</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 実務で見落とされがちな落とし穴と対応策                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 譲渡制限株式の不完全性と対応策</li> <li>(2) 無議決権株式の不完全性と対応策</li> <li>(3) 拒否権付株式の不完全性と対応策</li> <li>(4) 優先配当株式の不完全性と対応策</li> </ol> </li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>(5) 改正会社法下の特別支配株主の株式等売渡請求権との関係</li> <li>2. 状況別の活用戦略                     <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 既に分散してるケース</li> <li>(2) まだ分散していないケース</li> </ol> </li> </ol> <p>III. IPO時における種類株式の活用</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 議決権種類株式に係る東証の規則と改正状況</li> <li>2. CYBERDYNE株式会社の事例の分析</li> <li>3. 海外における議決権種類株式の活用事例の紹介</li> </ol> <p>IV. 質疑応答</p> |
|--|---|

**【講師紹介】** 松尾 拓也(まつおたくや)氏 2002年東京大学法学部卒業、03年弁護士登録、西村総合法律事務所(現・西村あさひ法律事務所)入所。11年バージニア大学ロースクール(LL.M.)卒業、12年米国NY州弁護士登録。著書・論文は、『論点体系 金融商品取引法1』(第一法規、14年、共著)、「議決権種類株式を用いた我が国初の上場事例の登場」(朝日新聞社 Website 法と経済のジャーナル Asahi Judiciary掲載、14年)、『日本経済復活の処方箋 役員報酬改革論』(共著、商事法務、13年)、『金商法大系I - 公開買付け(1)・(2)』(共著、商事法務、12年)、『新株予約権ハンドブック』(共著、商事法務、12年)など多数。

**【日時】** 2014年10月2日(木) 13:30-16:30

**【場所】** 東京都中央区日本橋小網町9-9  
 小網町安田ビル2F セミナールーム  
 セミナー事務局 TEL: 03-3639-8858

**【料金】** 1人目は 29,400円(税込31,752円)  
 2人目から 27,600円(税込29,808円)

●本セミナーご参加者には、6枚で1回無料受講できるポイントカードをお1人につき1枚謹呈いたします。

◆◆◆ 第2530回セミナー参加申込書 ◆◆◆

●参加お申し込みには下欄各項目をご記入の上、下記受付FAXまでお送り下さい。●申込者が複数の場合は全員のお名前をご記入下さるか、この申込書をコピーされ別途ご記入の上、FAXして下さい。●弊社ホームページ(「金融ファクシミリ」で検索)からもお申し込みできます。●お客様の情報を部外者に提供することはしません。●FAXまたはホームページからの申し込み受付を以て正式契約となります。●申込書受信後、弊社から参加受講券を兼ねた「受付完了メール」をお客様へ送信し、その後、「請求書」を別途ご郵送します。●申し込まれたのに、受付完了メールがお客様の元に届かない場合は、弊社担当(電話03-3639-8858)までご連絡下さい。●お申し込み後に参加不都合となった場合は、キャンセルではなく代理出席をお願いします。それも難しい場合は資料郵送をもって出席とさせていただきます。●お振り込みいただいた受講料は原則お返しできませんが、開催中止の場合はご返金します。その他の補償はしかねます。●今後、当FAX案内を希望されない方は、欄外に会社名、部署名、電話番号、FAX番号とともに「案内不要」とご記入の上、受付FAXまでご送信下さい。

|                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| <b>【法人名】</b>        | <b>【部署名】</b>                   |
| <b>【役職名】</b>        | <b>【氏名】</b>                    |
| <b>【Tel】</b>        | <b>【受講証明書】</b> ご希望の方は右の□にレ点を。□ |
| <b>【Mail】</b>       |                                |
| <b>【事務ご担当者名】</b>    | <b>【Tel】</b>                   |
| <b>【請求書等ご送付先】</b> 〒 |                                |

◆◇■ 受付FAX: 03-3639-3720 ■◇■ その他ご連絡事項がありましたら欄外にお書きください。